入選

未来の環境への願い

第五学年　齋藤　颯

ぼくは、地球温暖化がこれ以上悪化しないことを願う。理由は、とても地球が暑くなって、きけんな地球になってしまうからだ。

地球温暖化が進行すると、地球の気象が変化し、極たんな気温の上昇による熱波や強い台風、集中豪雨などの異常気象による災害のひんぱつ、干ばつによる食糧危機、海面上昇による居住地のそん失が引き起こされる。

温暖化によるえいきょうは、私たちの生活の中でも、近年の台風や集中豪雨などにより災害や熱波による熱中症のリスクなどが身近な問題になっている。

しかし、プラスチックの製造やゴミなどからCO_2が排出されるから、地球温暖化を止めることは無理だと考える人もいるかもしれない。

それでも、CO_2を排出しないプラスチックを作っている人もいるらしい。紙も捨てら

20 × 20

れてから、ゴミ処分場で処分された熱が、CO2として排出される。紙もプラスチックもどちらも、捨てるとCO2が排出されてしまう。

だが、ぼくは一人一人が工夫すればいいと考える。

これからの未来、必要以上のCO2排出やプラスチックの大量製造が進まないことを願う。このままだと、とても熱くてきけんな地球になると予想される。

ぼくは、温暖化が悪化しないために、マイバックを使うなどの工夫をして少しでもCO2さくげんにこうけんしていきたい。

20 × 20